



2022年2月4日

各 位

会 社 名 佐 藤 食 品 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 清 水 邦 雄
(J A S D A Q ・ コ ー ド 2 8 1 4)
問 い 合 せ 先 管 理 部 長 那 須 智
電 話 番 号 0 5 6 8 - 7 7 - 7 3 1 6

業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期通期業績予想値を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,460	百万円 521	百万円 609	百万円 494	円 銭 79.02
今回修正予想 (B)	5,410	610	703	641	102.31
増減額 (B - A)	50	88	93	146	-
増減率 (%)	0.9	16.9	15.3	29.6	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	6,081	697	792	292	46.74

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前回発表予想および今回修正予想につきましては、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症(以下、「本感染症」といいます。)による感染拡大の影響を受けておりますが、概ね当初想定のとおり推移する見込みです。

利益面につきましては、第3四半期累計期間において、設備更新による大型の修繕工事が少なかったこと及び、設備部品の交換頻度が抑えられたことから、経費率が改善いたしました。また、本感染症の影響により、従来比で品目、数量など受注内容が変動したため、棚卸資産を積み増すなどして対応しておりましたが、第3四半期以降、棚卸資産は徐々に減少しているものの、売上原価は当初想定より低減いたしました。第4四半期につきましては、本感染症の感染再拡大(第6波)の影響により、受注の減少が見込まれ、結果として固定費を吸収できないことが想定されるため、前回発表予想を上回るものの、第3四半期累計期間の実績値を下回る見込みです。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上